

坂本だより



長崎市立坂本小学校 学校便り
令和3年 7月20日(火) No.6
編集・発行責任者 校長 金子 伸治

教育目標 笑顔の花を咲かせよう ～自ら考え、学び合い、行動し～
笑顔いっぱい(心)、元気いっぱい(体)、やる気いっぱい(頭)

教育週間の取組

保護者の皆様におかれましては、御多用の中に6月25日(金)から7月1日(木)の「長崎っ子の心を見つめる教育週間」に子供たちの学習の様子を参観いただきまして、誠にありがとうございました。子供たちは、保護者の皆様の姿を見て、いつもよりも頑張っていて、私は微笑ましく見ながら、校内を回っていました。

期間中には、道徳の授業参観、SNSの授業、被爆体験講話(3～6年生)など命や信頼友情、家族愛を重視した授業を行いました。御家庭でも道徳の授業についていろいろな話ができるのではと思います。また、夏休みは時間が取れると思いますので、子供たちとゆっくりと命や友達のこと、防災のことなどについて話す機会をつくっていただきたいと思っています。

第1学期の終業式の講話

本日、1学期の終業式を行いました。昨年は新型コロナウイルス関係で、制限されることが多い1年間でしたが、今年度の1学期は、歓迎遠足も運動会も、集会などの学校全体でのいろいろな行事、4年生が毎年行う田植えも2年ぶりにできました。2学期はもっといろいろとできることが増えるような気がして楽しみに思っています。

さて、毎学期ごとに1年間に3回、6年間で18回も渡される通知表にはどんな意味があるのかを話しました。私が務めたいいくつかの学校では、通知表のことを「あゆみ」と言っている学校もありました。坂本小の通知表は「あゆみ」と名前は違いますが、意味合いは、同じです。そこで、「あゆみ」になぞらえて子供たちに伝えました。

「あ」は、新しい目標を見つけるため

「ゆ」は、夢をかなえる力を身に付けるため

「み」は、魅力ある自分に出会うため

「あゆみ」という言葉には、一人で歩く、という意味と、みんなで心を合わせて歩く「歩調」という意味があつて、どちらも大切です。

坂本小の子供たち一人一人がちょっぴり成長するだけで、2学期の坂本小学校は驚くほど良いほうに変わると思います。明日からは、約40日間の夏休みです。学校で過ごす1年間の日数は、年間約200日ですから、その5分の1にあたります。たくさんの時間があります。目標をしっかりともち、やり続けることができれば、成果がでることは間違いありません。本日手渡される通知表が子供たちの成長や成果につながることを期待しています。

最後に、新型コロナウイルス感染症にかからないようにするため、ソーシャルディスタンス、マスクの着用、手洗いといった「新しい生活様式」による生活を行って、2学期に元気で会いたいこと。また、事故なく、けがなく、病気せずに楽しく充実した夏休みを過ごすこと。そして、夏休み中に転校してしまう友達もるので、新しい学校でも頑張ること期待していることを伝えて、話を終わりました。

今後の行事予定

20日(火) 第1学期終業式

22日(木)(祝日) 海の日

23日(金)(祝日) スポーツの日

26日(月)～30日(金) 個人面談

(面談時刻の確認をお願いします)

8月 8日(日) 山の日(祝日)

8月 9日(月) 登校日

8月10日(火) 代休日

8月11日(水)～13日(金) 学校閉庁日

8月20日(金) 登校日

9月 1日(水) 第2学期始業式